

◆第五次総合基本計画 政策指標調査結果一覧 第1章・第2章								
項目	指標	現状値	目標値 (H27)	目標値 (H32)	指標の 可否	備考		
I 心ゆきかう あきしま (明るい地域社会の形成)	1 人と人をつなぐ (コミュニティとネットワークの推進)	(1) コミュニティ	地域活動に参加している市民の割合	34.9% 44.70%	40.0% 50%	50.0% 55%	現状値は平成21年度市民意識調査	
			ボランティア活動の登録団体数(昭島ボランティアセンター、アダプト制度)	110 団体	125 団体	150 団体	2つの指標を1本化 現状値は平成21年度末	
		参画 社会	(2) 男女共同	男女の地位が対等になっていると思う市民の割合	44.9%	50%	55%	現状値は平成21年度市民意識調査
				昭島市の審議会の委員等における女性の割合	29.2%	35%	40%	× 施策的な指標のため個別計画で検討 現状値は平成22年4月1日 企画政策室(男女共同参画担当)
		(3) 国際化	市のホームページ(英語版)への年間アクセス件数	開設に向けた検討中	5,000	10,000	英語の他、中国語、ハングルの3カ国語を検討中。	
		(4) 情報化	市ホームページへの年間アクセス件数	426,611件 390,106件	500,000件 450,000件	600,000件 500,000件	現状値は平成21年度	
	2 ともに守る (安全・安心の確保)	(1) 防災	災害時の避難場所を知っている市民の割合 災害に対して何らかの備えをしている人の割合	32.1% 77.2%	50.0% 80%	70.0% 85%	第四次計画と同じ指標にすべきでは。 現状値は平成21年度市民意識調査	
		(2) 防犯	刑法犯認知件数	2,020 件	1,750 件 1,950 件	1,500 件 1,900 件	第四次計画と同じ目標値にすべきでは。 現状値は警視庁統計(平成20年)	
		(3) 交通安全	交通事故発生件数	471 件	450 件	425 件	現状値は平成21年	
	II ともに支えあう あきしま (健康と福祉の充実)	1 心とからだを支える (健康づくりの推進)	(1) 健康・医療	健康教育事業参加者数	1,478 人 1,337 名	1,600 人 1,500 名	1,800 名	現状値は平成21年度
予防接種の接種率				86.1% 78.5%	90.0%	94.0% 88.0%	× 施策的な指標のため個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成21年度	
各種がん検診の受診者数				10,679 人 8,806 名	12,000 人	14,000 人	× 施策的な指標のため個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成21年度	
(2) 保険・年金			国民健康保険税(現年度分)の収納率	87.5% 87.2%	89.00%	92.00%	× 収納率は政策的な指標とはいえないのでは。 現状値は平成21年度	
			国民健康保険加入者の特定健康診査受診率	41.6% 44.7%	65.00%	65.00%	これが何の指標となるか明確ではなく、目標値の設定も分かりづらいので指標からはずしては。現状値は平成21年度	
2 地域で支え合う (地域福祉の充実)		(1) 児童福祉	保育園の定員数	2,467 名	2,530 名	2,600 人	入所者数のほうが多いのでそちらを指標にしては 現状値は平成22年4月1日	
			学童クラブの定員数	940 名	1,050 名	1,070 人	現状値は平成22年4月1日	
		者福祉 (2) 高齢	高齢者各種教室事業への参加者数	755 人	980 人	1,160 人	現状値は平成21年度	
		福祉 (3) 障害者	年度内に一般就労へ移行した障害者数	20 人	22 人	24 人	現状値は平成21年度	
		支援・保護 (4) 生活の						

◆第五次総合基本計画 政策指標調査結果一覧 第3章・第4章

項目		指標		現状値	目標値 (H27)	目標値 (H32)	指標の可否	備考		
Ⅲ 未来を育む あきしま (教育・文化・スポーツの充実)	1 ともに育む (学校教育の充実)	(1) 幼児教育	就学前に保育園や幼稚園などに入園している児童 (3歳~5歳) の割合		90.6%	93.0%	95.0%		現状値は平成22年4月1日	
			育児講座の参加者数		610人			×	講座の目的が幼児教育との関連が薄く、指標として適切ではない。	
		(2) 学校教育	家庭学習の習慣が身につけていると回答した児童・生徒の割合	小学校	66.7% 66.4%	70%	75%		現状値は平成21年度	
				中学校	41.1% 37.9%	45%	50%		現状値は平成21年度	
			相談できる先生がいると回答した児童・生徒の割合	小学校	52.7% 52.0%	55%	60%		現状値は平成21年度	
				中学校	37.2% 35.5%	40%	45%		現状値は平成21年度	
			全国体力・運動能力、運動習慣等調査における標準得点 (T得点)	小学校	男子 50.2点 女子 49.8点	51点	53点		知育、徳育、体育の3項目でバランスをとってはどうか。 現状値は平成21年度	
				中学校	男子 42.8点 女子 41.8点	45点	50点			
		2 あゆむ (青少年の健全育成)	(1) 青少年の健全育成	青少年フェスティバルの参加者数		12,000人 21,000人			×	現状値は平成21年度 施策との関連性も薄く数値化することが困難なら、指標からはずしては。
				昭島警察署による不良行為少年の補導数		702人	500人	300人		現状値は警視庁統計 (平成20年)
	3 「あきしまらしさ」を築く (市民文化・学習・スポーツの推進)	(1) 生涯学習	市民講座の参加者数		207人 140人	240人	270人		講座の参加者数は市民講座のみとし、公民館の利用者数を新たな指標としては 現状値は平成21年度	
			公民館年間延利用者数		128,606人	135,000人	140,000人			
		(2) 図書館活動	市民図書館の利用者登録率		22.8%	23.5%	25.0%	×	施策的な指標のため個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成22年4月1日	
			市民1人あたりの貸出冊数		6.1冊	6.5冊	8.0冊		現状値は平成21年度	
		(3) 芸術・文化	この1年間に、音楽・演劇・美術などを外出して鑑賞したことがある市民の割合		46.9%	50.0%	55.0%		現状値は平成21年度市民意識調査	
			市民文化祭の参加者数		12,771人 16,650人	16,000人	19,000人		現状値は平成21年度	
		(4) スポーツ・レクリエーション	週1回以上スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合		36.5%	50.0%	60.0%		現状値は平成21年度市民意識調査	
			(5) 文化財		郷土資料室の入場者数		744 581	1,000人	3,000人	
	Ⅳ 環境をつなぐ あきしま (循環型社会の形成)	1 ともに保つ (生活環境の維持・向上)	(1) 生活環境	公害苦情相談受付件数		116件		100件	×	公害苦情受付件数は内容が多岐に亘るため、一概に指標として捉えることに無理がある。
				公共用水域、大気、交通騒音における環境基準の達成度	公共用水域	80.0%	96.7%	100%		現状値は平成21年度
大気					100%	100%	100%			
騒音			87.5%		93.8%	100%				
市内クリーン運動に参加した市民の数		2,590人 2,901人	3,800人	5,000人	×	施策的な指標のため個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成21年度				
2 水と緑を守る (水と緑の保全・再生)		(1) 自然環境	市域のみどり率		43.8%	43.8% 現状維持	43.8% 現状維持		現状維持の考えを明示しては。 現状値は平成22年度環境課調査	
			保存樹木の数		117本	125本	150本	×	今後制度改正を行わないと実行不可能な数値のため削除する。	
			水辺景観整備延長		1,608m	1,900m	3,000m	×	施策的な指標のため個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成21年度	
			一般家庭・民間事業所に対する雨水浸透施設助成数		233基 232基	400基	600基		現状値は平成21年度	
			公有化崖線緑地等面積		10,054㎡ 10,457㎡	12,500㎡	15,000㎡	×	施策的な指標のため個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成21年度	
3 未来につなぐ (地球環境の保全)		(1) 地球環境	市公共施設が排出する温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算)		11,377,605 kg-CO2			×	温室効果ガスの削減目標は、H23策定の環境基本計画中間見直しにおいて策定予定のため。	
			市施設における太陽光発電能力		10 kwh	70 kwh	150 kwh		現状値は平成21年度	
		(2) ごみ処理	家庭系ごみの排出量 (1日1人当たり)		644g/人日 658g/人日	604g/人日	573g/人日		現状値は平成21年度	
			事業系ごみの排出量		7,100t/年 8,635t/年	6,735t/年	5,700t/年		現状値は平成21年度	
			リサイクル率 (総資源化率)		36.5% 35.7%	43.9%	49.0%		現状値は平成21年度	

◆第五次総合基本計画 政策指標調査結果一覧 第5章・第6章

項目		指標名	現状値	目標値 (H27)	目標値 (H32)	指標の可否	備考	
V 基盤を築く あきしま (快適な都市空間の整備)	1 ともに築く (都市基盤の整備)	(1) 道路	都市計画道路の 施行率	62.3%	68.0%	77.0% 70.00%	現状値は平成21年度	
			市道の歩道延長距離	70,079m	72,600m 72,000m	75,500m 74,500m	市道の歩道であることを明らかにすべき。 現状値は平成21年度	
		(2) 公園	市民一人当たりの公園面積	10.0 m ²	10.2 m²	10.5 m ²	現状値は平成21年4月	
			都市計画公園の開設面積	83.42ha		84.5ha	✕ 公園の整備予定がない現状で、指標とするのは、好ましくない。	
		(3) 上水道	市民一人当たりの1日水道使用量	316ℓ	300ℓ	290ℓ	現状値は平成21年度	
			水道管の耐震化率	20.9% 21.2%	27.0%	37.0%	現状値は平成21年度	
	(4) 下水道	公共下水道雨水幹線整備率	70.8%	80.0%	90.0%	現状値は平成21年度		
		避難所・防災拠点の排水を受け入れる管きよの流下機能を確保すべき路線の耐震化率	7%	60%	95%	✕ 全体の耐震化ではなく分かりづらい、個別計画で検討してはどうか。 現状値は平成21年度		
	2 安心とやすらぎを築く (市街地の整備)	(1) 公共交通	鉄道各駅の1日あたりの乗降客数	189,850人	195,000人	200,000人	✕ 市の政策との関連が希薄ではないか。 現状値は平成20年度	
			Aバスの年間利用者数 昭島のバス路線の一日あたりの利用者数	145,741人	146,000人	147,000人	市で実施している事業がある場合は、それを指標とすべきでは。 現状値は平成20年度	
		(2) 市街地整備	1) 中神土地区画整理事業 中神土地区画整理事業(第二工区 駅前ブロック)の進捗率	道路整備 85.4% 建物移転 77.2%	100%	—	✕ 駅前ブロック後の目標がなければ指標としての意味が薄い 現状値は平成21年度	
			2) 立川基地跡地利用 立川基地跡地昭島地区整備事業の進捗率	—		100%	進捗率の数値化は困難である。	
			3) 駅前整備 都市計画決定された駅前広場の整備率 整備済数/全体数	67.0%	83.0%	85.7% 100%	現状値は平成21年度 現状にあわせ目標値を修正。	
		(3) 住宅	市民の定住意識 (昭島に住み続けたいと思う市民の割合)	74.9%	80.0%	85.0%	△ 指標としてはいいが、この項目の指標ではないのでは。 現状値は平成21年度市民意識調査	
		シルバー住宅の戸数	156戸			✕ シルバー住宅の今後の方向性が示されていない中、指標とするのは好ましくない。		
	(4) 景観	昭島のまちなみを美しいと感じる市民の割合	25.0%	30.0%	40.00%	現状値は平成21年度市民意識調査		
	VI 躍動する あきしま (産業の活性化)	1 賑わいをつなぐ (活力ある産業の振興)	(1) 産業振興	昭島の事業所数	3,927事業所	3,950事業所	4,000事業所	現状値は事業所・企業統計調査(平成18年)
				昭島の事業所の従業者数	47,854人	48,000人	50,000人	現状値は事業所・企業統計調査(平成18年)
(2) 商工業			昭島の小売店の年間販売額(百万円)	119,857	122,000	124,000	現状値は商業統計調査(平成21年)	
			昭島の製造業の製造品出荷額(百万円)	372,657	380,000	386,000	現状値は工業統計調査(平成20年)	
(3) 農業		認定農業者数	34人	37人	40人	現状値は平成21年度		
		市街化区域内農地	75ha	75ha 現状維持	75ha 現状維持	農地の保存が目標なら、指標は市街化区域内農地が適切では。また、現状維持の考えを明示しては。現状値は平成22年8月		
(4) 観光		昭島市民くじら祭りの参加者数	68,500人 72,000人	70,000人	72,000人	現状値は平成22年 天候に左右される事業であるが、施設のキャパから目標値を設定		
2 ともに働く (勤労者の福祉)		(1) 勤労者	勤労市民共済加入者数	1,957人	2,150人	2,300人	現状値は平成21年度	
		3 豊かに暮らす (消費生活の充実)	(1) 消費者	消費生活相談件数	725件 700件	500件	300件	✕ 相談がある(しやすい)というのは良い部分もあるので、指標としては適切なのかな。 現状値は平成21年度
			クーリングオフ制度を知っている市民の割合	94.2%	98.0% 100%	100%	現状値は平成21年度市民意識調査	

◆第五次総合基本計画 政策指標調査結果一覧 第7章

項目	指標名	現状値	目標値 (H27)	目標値 (H32)	指標の 可否	備考	
VII 計画の実現のために	(1) 情報の共有と 協働の推進	市政が市民の声を反映していると思う市民の割合	20.4%	25%	30%		同様の3指標のなかで、マクロ的な考え方が必要との観点から取捨選択、 現状値は平成21年度市民意識調査
		審議会等における公募市民の割合	16.6% 16.7%	18%	20%		現状値は平成22年6月
	(2) 地方分権と 広域的な連携・協力	職場外(派遣)研修の参加者数	363人	400人	430人	×	この項目の指標としては関連が薄いのでは。 現状値は平成21年度
		小学生国内交流事業の参加者数	15人			×	交流先である岩手県岩泉町でも児童数が減少しており、目標の数値化は困難。また、広域的な連携・協力には馴染まないと考える。
	(3) 自主自立による 行財政運営	市役所の窓口サービスを普通又はそれ以上と思う市民の割合	74.5%	85%	100%		
		経常収支比率	98.1%	90%	85%	×	政策的な指標とはいえないのでは。 あまりに実現が無理な指標となっている。
	(4) 憲章・都市宣言 趣旨の推進	現在の暮らしに満足している市民の割合	73.3%	75%	80%		
		市民の定住意識 (昭島に住み続けたいと思う市民の割合)	74.9%	80.0%	85.0%	△	項目にこだわることなく、第7章の最後にまとめて指標を掲載してはどうか。